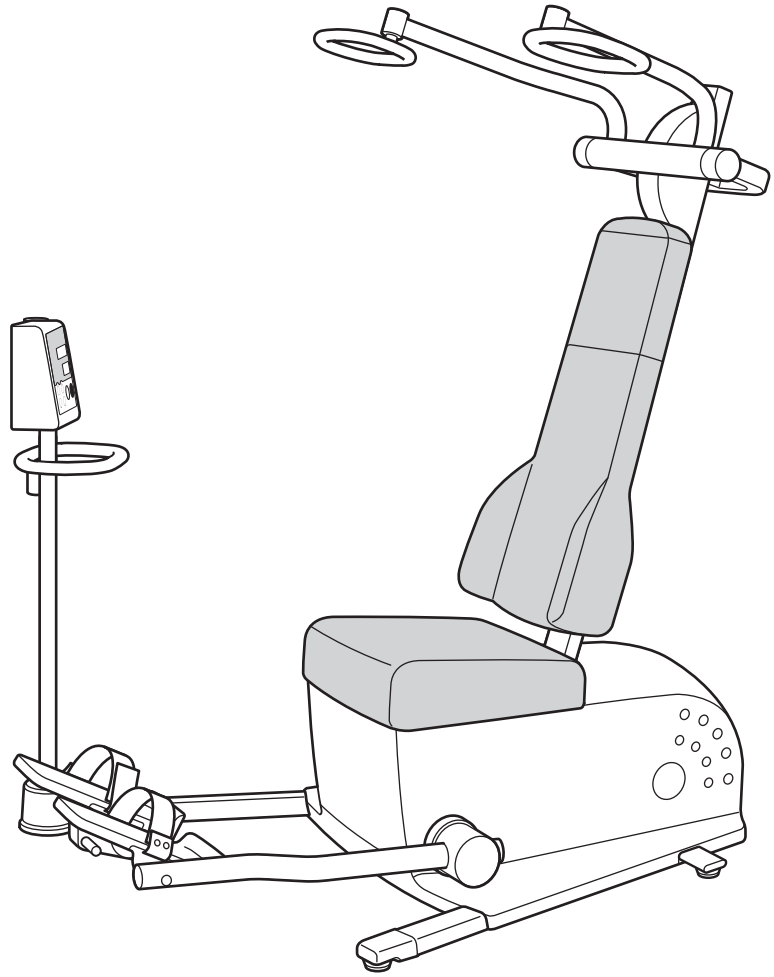
KONAMI

モタサイズ®
ショルダー＆レッグプレス CMC2

Motorcise（モタサイズ）

取 扱 説 明 書



目　次

⚠ 安全にお使いいただくために	2
各部のなまえ	5
本体の取り扱いかた	6
操作パネルのはたらき	7
安全機能について	8
操作方法	9
カスタマイズ機能の操作	12
修理サービス！でもその前に	16
修理サービスと保証（保証書）について	17
製品仕様	18

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、本書は大切に保管してください。
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

＊モタサイズは、（株）コナミスポーツ＆ライフの登録商標です。
PN.115540340000

安全にお使いいただくために

このたびはモタサイズをお買い求めいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いを生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表　示	表示の意味
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

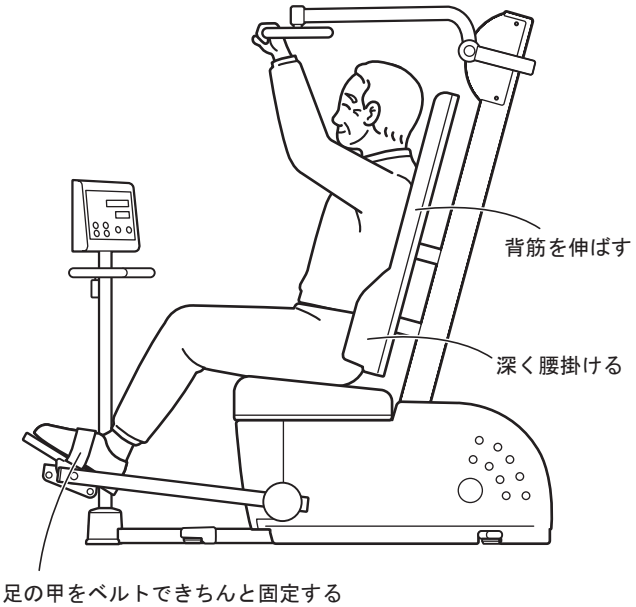
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

記　号	記号の内容と例
	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

正しい姿勢

運動をする際の基本的な姿勢です。



●使用されるかたへのご注意

⚠警告

▮身体に病気や障害のあるかた

トレーニングをはじめる前に必ず専門医に相談してください。特に、次のようなかたが運動療法としてご使用になる場合は必ず専門医にご相談ください。

- ●心臓病（狭心症・心筋梗塞など）
- ●糖尿病
- ●高血圧症（降圧剤を服用中のかたなど）
- ●呼吸器疾患（ぜんそく・慢性気管支炎・肺気腫など）
- ●変形性関節症・リウマチ・痛風
- ●その他、身体症状で不安のあるかた

▮運動中または運動後の異常

運動中に、めまいやはきけなど、身体の異常を感じた場合や、運動が非常にきつく感じられた場合は、無理をしないでただちに運動を中止してください。

また、運動後に身体の異常を感じた場合は、いったん使用を中止して、専門医にご相談ください。

▮ご年配のかたや、日ごろ運動習慣のないかたに

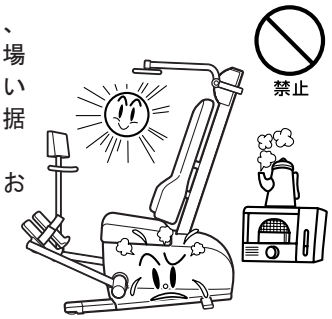
はじめてお使いになるとき、念のため専門医にご相談のうえ、メディカルチェック（運動することが差しつかえないかの健康診断）を受けてください。

●本機の取り扱いについて

⚠警告

お子さまだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。
また、本体に乗ったり、傾けたりしないでください。
転倒したり、指をはさんだり、ケガをするおそれがあります。

直射日光の当たる場所や、浴室や風雨にさらされる場所など湿気やほこりの多い場所、熱器具の近くには据え付けないでください。
感電や漏電による火災のおそれがあります。

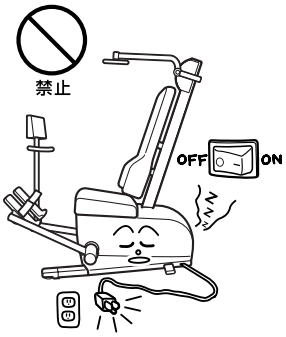


使用中は、他の人が機器に近づかないように十分注意してください。
衣服などがハンドル部や足乗せ部に巻き込まれたり、頭や体などがぶつかったり、はさまれたりしてケガをするおそれがあります。

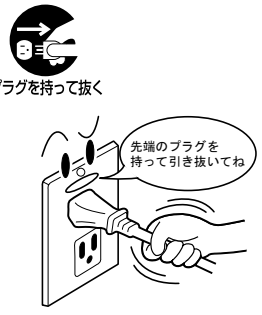
⚠注意

本機の分解・修理・改造は絶対に行わないでください。特に操作パネル(コントロールボックス)は絶対に開けないでください。発火したり、異常動作して事故を起こすおそれがあります。

使用時以外は、必ず電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

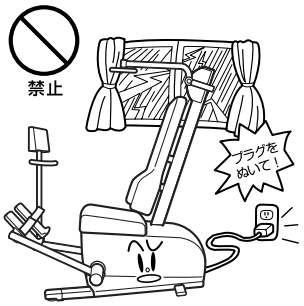
●本機の取り扱いについて

⚠注意

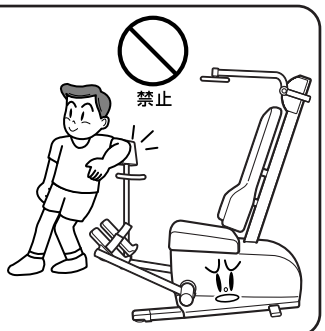
不安定な場所で使用しないでください。また、シートの上に乗ったり無理な姿勢で使用しないでください。ケガの原因になります。

水をかけたり、ベンジン、シンナー、ガソリン、磨き粉などでふいたり、殺虫剤をかけないでください。ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。

雷が鳴り出したら、早めに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。内蔵されているコンピューターの異常の発生原因になります。



操作パネル(コントロールボックス)は精密電子部品でできています。移動の際には衝撃を与えないでください。また、操作パネル(コントロールボックス)に寄り掛かって体重をかけたりしないでください。故障の原因になります。



手すりに重たいものなどをつりさげないでください。
また、ハンドル部や足乗せ部にぶら下がったり、乗ったり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因になります。

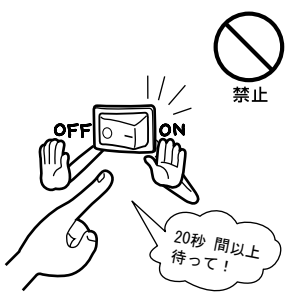
ハンドル部や足乗せ部などの駆動部に動作方向と逆方向の無理な力を加えないでください。
故障の原因になります。

機器容量にあった電源でご使用ください。ブレーカーが落ちたり、発熱、発火したり、異常動作して事故を起こすおそれがあります。

電源プラグのアース端子を必ず接地(コンセントのアース端子またはD種接地工事が行われているアース端子)してください。感電や故障の原因になります。

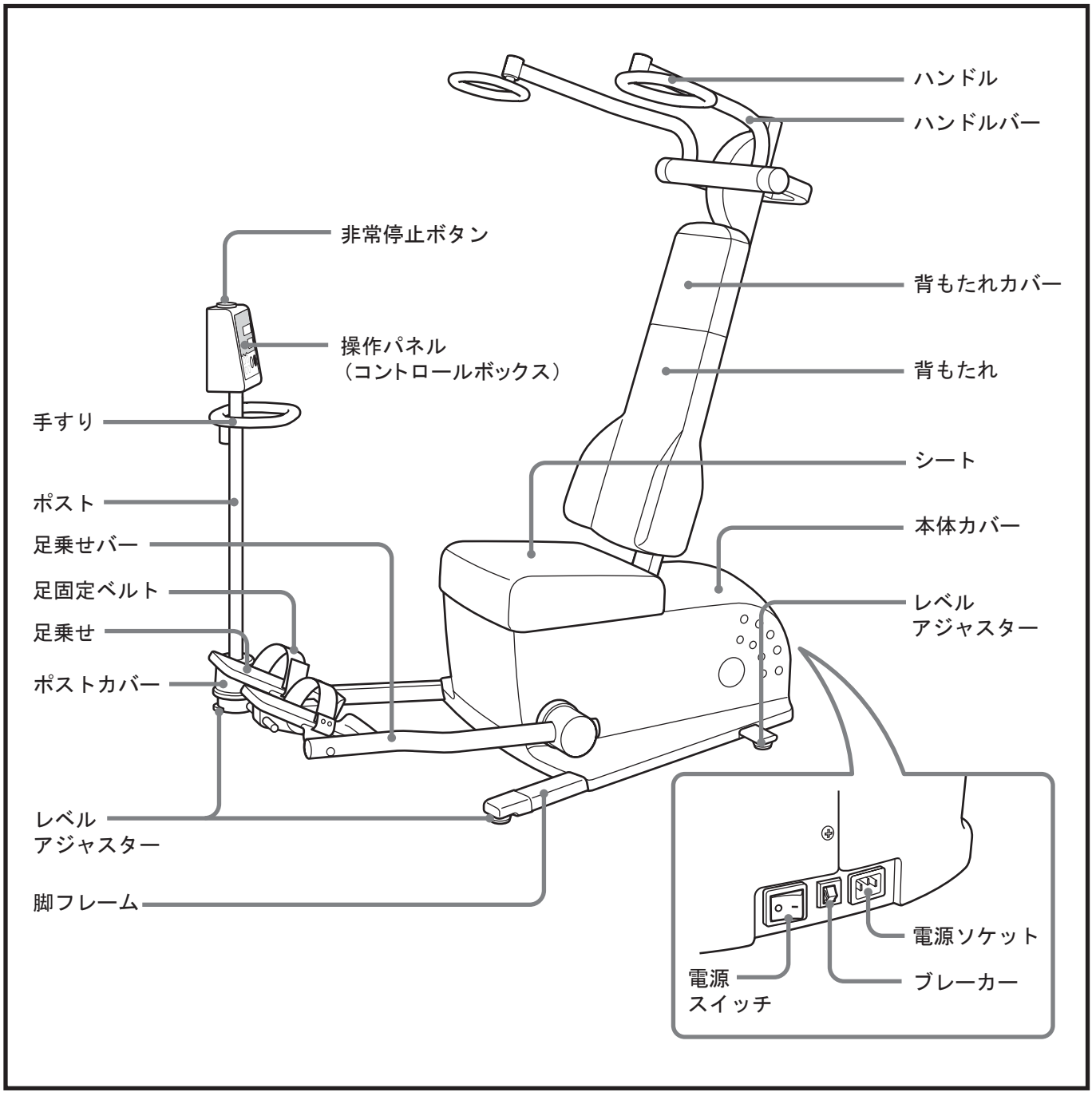
電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを切ってください。電源スイッチを切らないで行うと内蔵されているコンピューターの異常の発生原因になります。

一度電源スイッチを切り、再度電源スイッチを入れる際は、少なくとも20秒間以上待ってください。すぐに電源を入れますと、内蔵されているコンピューターの異常の発生原因になります。



各部のなまえ

■梱包品は全部そろっていますか？お確かめください。



梱包品

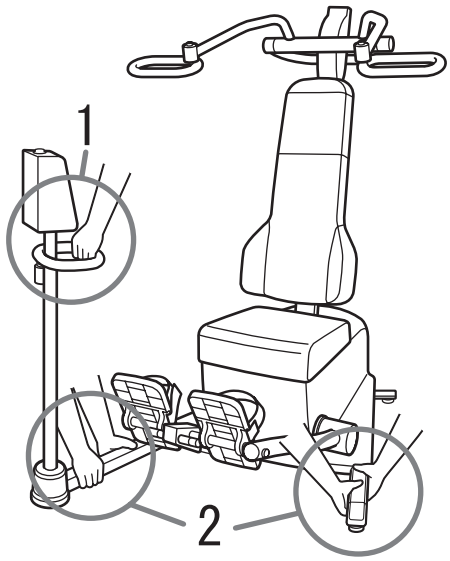
取扱説明書（本書）..... 1冊
電源コード（3Pプラグ）..... 1本
ゴムシート（予備）..... 2個

本体の取り扱いかた

本体の移動のしかた

1 手すりをしっかり握って、本機を持ち上げ右または左に傾けます。

2 左または右の脚部と、本体下部のフレームを両手でしっかり握って持ち上げて移動してください。



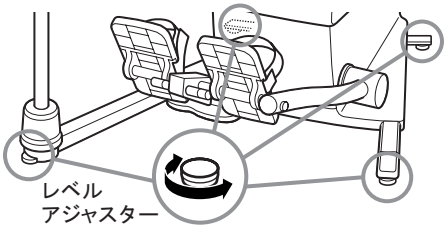
⚠ 注意

・本機を持ち上げて運ぶ際は、必ず3名以上で脚部および本機下部のフレームを持って運ぶようにしてください。
・シートやハンドル部および足乗せ部を持って持ち上げないようにしてください。

本体の設置について

●床強度のしっかりしたところに設置してください。
●床面が水平な場所に設置してください。
●室内に設置し、直射日光の当たらない場所に設置してください。
●高温・多湿な場所や、ほこりの多い場所には設置しないでください。故障の原因になります。
●床面の材質・色によってはキズやゴム足(ゴムシート)の色移りが発生する場合がありますのでご注意ください。
●脚フレーム下側に付いているゴムシートがはがれた場合、付属のゴムシートを貼り付けてください。

●左右の脚フレーム先端のレベルアジャスターで必ず固定してください。

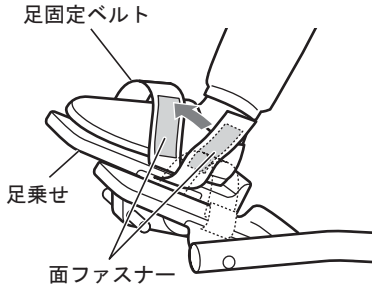


●ポストカバーを上げて、レベルアジャスターを調整してください。

足乗せ部のベルト調整のしかた

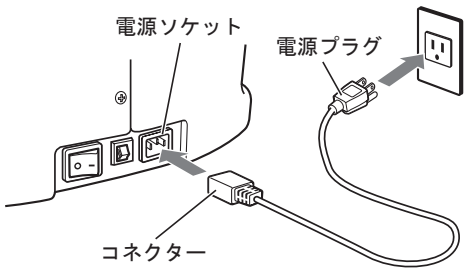
1 ベルトは両端が面ファスナーになっていますので足固定ベルトの端を持ってはずします。

2 足がしっかり固定されるように足固定ベルトを締めます。このとき、面ファスナーが十分に貼り合わされていることを確認してください。



電源コードの差し込みかた

付属の電源コードのコネクターを本機のソケットに、プラグを電源のコンセントに差し込んでください。



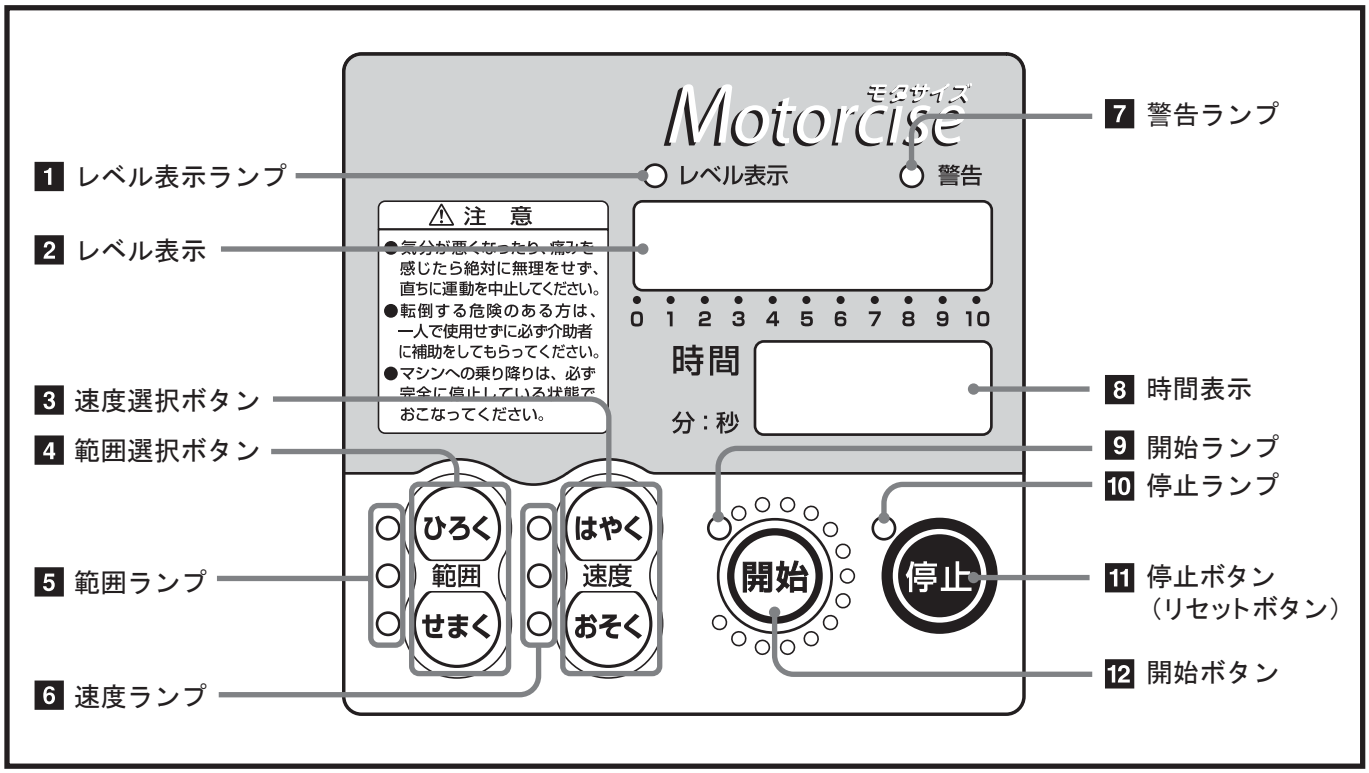
⚠ 注意

電源プラグのアース端子を必ず接地してください。感電や故障の原因になります。

お手入れのしかた

本体カバーなどのプラスチック部品および金属部などの汚れは、水を含ませよく絞った布でふきとります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよく絞った布で数回ふきとってください。
そのあとは乾いた布でよくふきとってください。

操作パネルのはたらき



パネル部の名称とはたらき

1 レベル表示ランプ
運動中にレベル表示(バーグラフ)が表示されているときに点灯します。

2 レベル表示
運動中の手や足にかかる負荷を30段階のバーグラフでレベル表示します。
バーグラフは2段で表示され、上側が手(左・右)の負荷レベルで下側が足(左・右)の負荷レベルに対応しています。

3 速度選択ボタン
運動速度を設定するボタンです。
ボタンを押すごとに点灯する「速度ランプ」が切り替わります。
おそい・ふつう・はやいの3段階の設定ができます。

4 範囲選択ボタン
運動範囲を設定するボタンです。
ボタンを押すごとに点灯する「範囲ランプ」が切り替わります。
せまい・ふつう・ひろいの3段階の設定ができます。

5 範囲ランプ
範囲選択ボタンを押すごとに切り替わり、選択した運動範囲を示します。

6 速度ランプ
速度選択ボタンを押すごとに切り替わり、選択した運動速度を示します。

7 警告ランプ
非常停止ボタンが押された場合や、着座センサーが働いて停止した場合に警告ランプが点滅します。

8 時間表示
開始からの時間をダウンカウントしながら表示します。

9 開始ランプ
運動中に点灯します。
また、初期位置移動中は点滅します。

10 停止ランプ
運動停止中に点灯します。
また、電源を入れたときやリセット状態のときは点滅します。

11 停止ボタン(リセットボタン)
トレーニングを中止したいときに押すと、トレーニングが終了します。
また、3秒以上長押しすると現在の状態をクリアしてリセット状態になります。

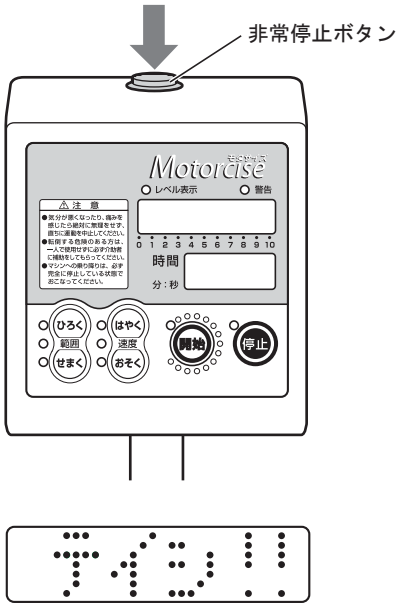
12 開始ボタン
トレーニングを開始したいときに押すと、トレーニングがスタートします。

安全機能について

本機は異常を感知した場合などに対応するため、以下の安全機能を備えています。

非常停止ボタンについて

操作パネル上面に非常停止ボタンがあります。
使用中この非常停止ボタンを押すことでいつでも動作を止めることができます。



非常停止ボタンが押されると…

動作が停止するのと同時に”ピー”というブザーの連続音と警告ランプの点滅で非常停止をお知らせします。このとき、レベル表示部に”テイシ！”という文字が表示されます。
また、非常停止中は、すべてのボタン操作が無効となります。

●非常停止時は、安全を確認した上でいったん機器から降りて非常停止の原因を確認してください。

再使用する場合は…

機器に異常がないことをご確認の上、停止ボタンを3秒以上押し続けてリセットするか、1度電源を切って20秒以上おいて再度電源を入れてください。
また、通常使用時の停止操作は停止ボタンで行ってください。

着座センサーについて

運動中にシートから立ち上がると着座センサーが働き、非常停止します。
着座センサーによる非常停止も非常停止ボタンによる停止と同じ状態となりますので、「非常停止ボタンについて」と同様の対応をしてください。
ただし、異常を感じたらセンサー作動を待たずに、非常停止ボタンにて速やかに停止させてください。

エラー検出機能による非常停止について

制御機能に異常が発生した場合、エラー検出機能が働き動作を停止します。
内部エラーが発生した場合は、時間表示部にエラー表示されますので、直ちに使用を中止し、いったん機器から降りてから電源を切り、20秒以上時間を置いてから再度電源を入れてください。
再度、エラーが発生する場合は使用を中止して弊社ご相談窓口にお問い合わせください。

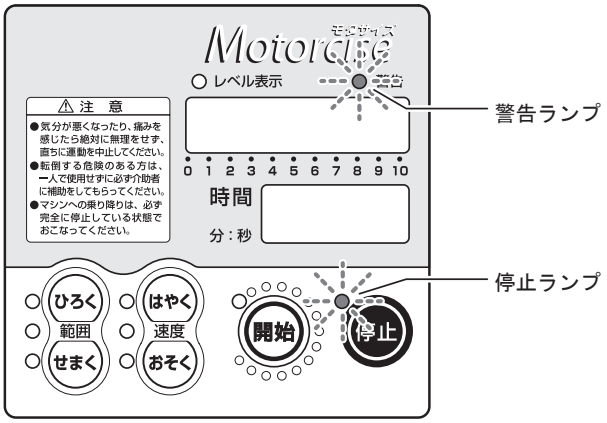
Err 1（エラー1）	インバータ・エラー
Err 2（エラー2）	荷重センサー・エラー
Err 3（エラー3）	回転検出・エラー1
Err 4（エラー4）	回転検出・エラー2
Err 5（エラー5）	回転検出・エラー3
Err 6（エラー6）	メモリ・エラー

操作方法

1 準備する

1 電源スイッチをONにする

電源を入れると、「警告ランプ」と「停止ランプ」が点滅します。

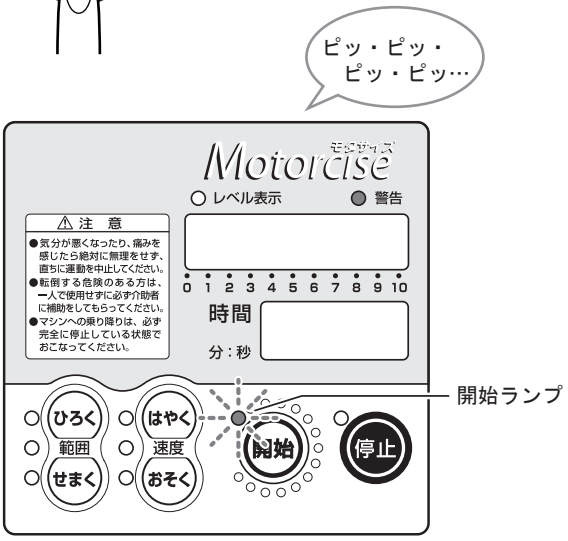


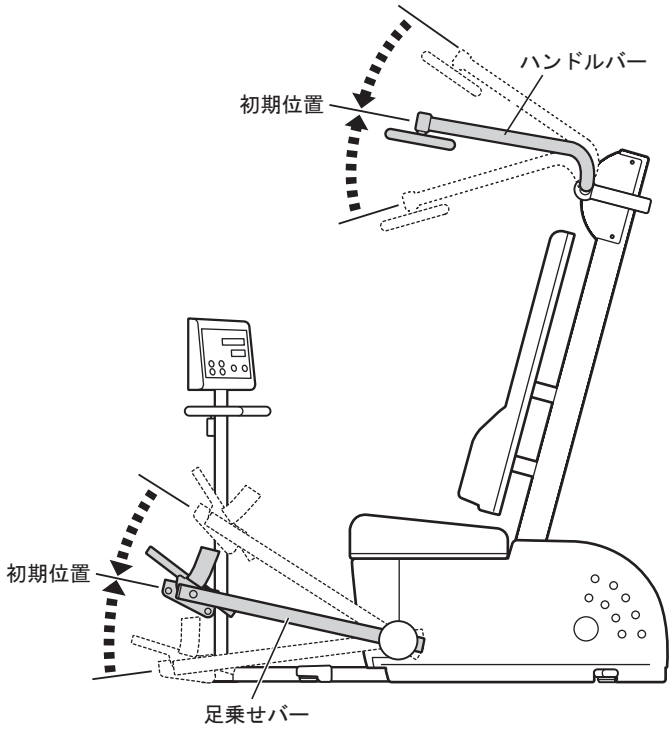
2 開始ボタンを押して、初期位置に移動させる

⚠ 注意	シートに座るまえに、この操作を行ってください。

1 開始ボタンを押すと、開始ランプの点滅とピッ・ピッ・ピッ・ピッ…というブザー音とともに、ハンドルバーと足乗せバーが動き、初期位置で停止します。

2 初期位置に戻ると、ピッ・ピッというブザー音がなり、開始ランプと警告ランプが消灯して停止ランプが点灯します。





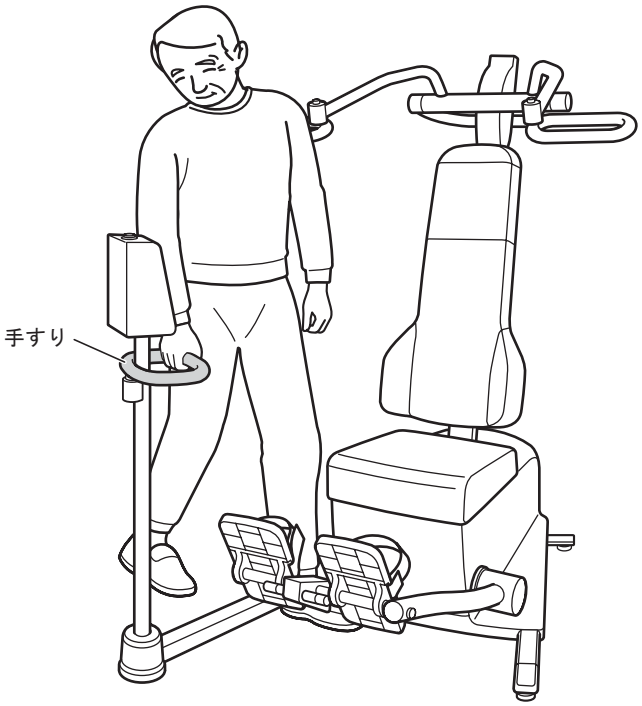
つづく

2 運動を始める

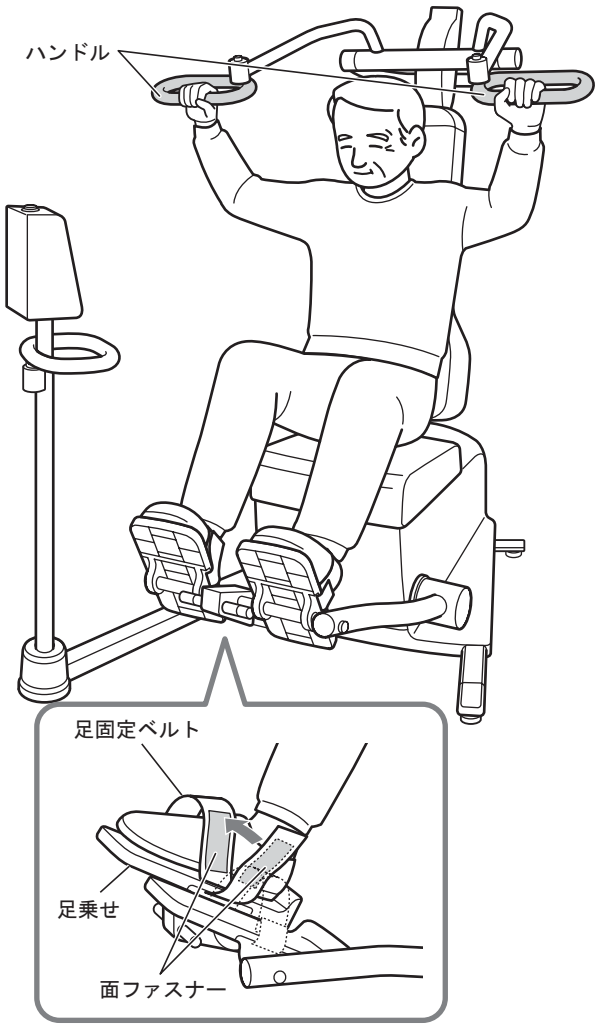
1 シートに座り、正しい姿勢をとる

⚠ 注意	必ず初期位置に移動した後にシートに座ってください。

1 手すりにつかまって体を移動させ、シートに座ります。

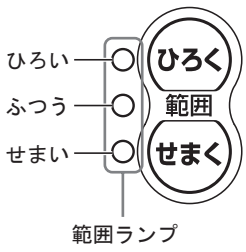


2 足を足乗せに乗せ、足固定ベルトで固定し、ハンドルを握ります。「正しい姿勢」(2ページ)を参照してください。

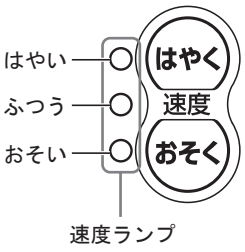


2 運動範囲・運動速度を設定する

●ひろく・せまくボタンで運動範囲を設定します。選択するごとに範囲ランプ(ひろい・ふつう・せまい)が点灯します。

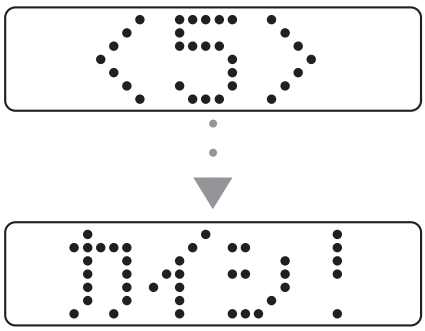


●はやく・おそくボタンで運動速度を設定します。選択するごとに速度ランプ(はやい・ふつう・おそい)が点灯します。



3 開始ボタンを押して、運動を開始する

開始ボタンを押すと、レベル表示部に＜5＞→＜4＞→＜3＞→＜2＞→＜1＞→” カイシ！”のカウントダウン表示後、運動が開始されますので機器の動きに合わせて、手・足を動かしてください。



運動中に運動範囲・運動速度を変更する。

必要に応じて、ひろく・せまくボタンで運動範囲を、はやく・おそくボタンで運動速度を変更することができます。

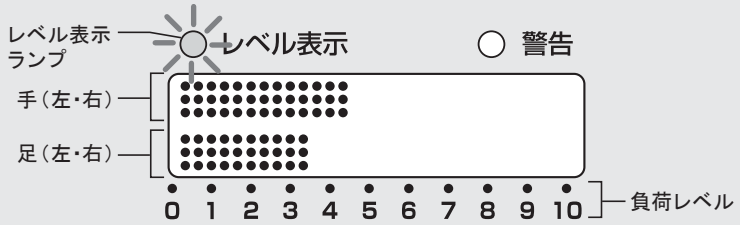
※速度を変更したときは、設定値になるまではやい・おそいランプが点滅します。

運動中の表示について

●時間表示部
設定した運動時間がダウンカウントで表示されます。

時間
分：秒

●レベル表示部
負荷レベルがバーグラフで表示されます。また、このときレベル表示ランプが点灯します。



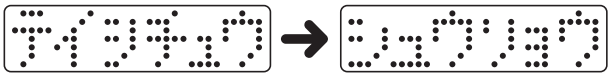
⚠ 注意

運動中に、範囲や速度を変更する場合は、ハンドル部などに手や顔などがはさまれないよう注意してください。

3 運動を終える

あらかじめ設定された[運動時間]に到達すると、ブザー音が鳴り、運動を終了します。

●終了時は、レベル表示部に“テイシチュウ”と表示され、ハンドルおよび足乗せが初期位置に自動的に戻り停止して“シュウリョウ”と表示されます。



●途中で運動を中止したい場合は、停止ボタンを押してください。

⚠ 注意

運動中に、停止ボタンを押す場合は、ハンドル部などに手や顔などがはさまれないよう注意してください。
また、降りる場合は、完全に停止していることを確認して、足固定ベルトをはずして両足を床面につけてから降りてください。

カスタマイズ機能の操作

モタサイズは、カスタマイズ機能によって利用目的に合わせて、
カスタマイズすることができます。
カスタマイズできる内容は右記の範囲です。

運動時間の設定
↓
運動範囲の設定
↓
運動速度の設定
↓
ブザー音の設定

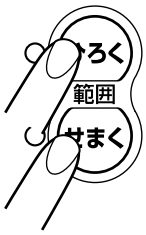
◆準備(カスタマイズ機能の立ち上げ)

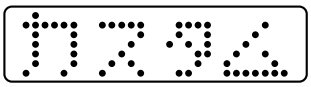
1 電源スイッチをOFFにして、もう1度電源スイッチをONにする。

2 開始ボタンを押して、初期位置に移動させる。

3 ひろく・せまくボタンを同時に3秒以上押したままにする。
(2秒間“カスタム”が表示されます)
カスタマイズ機能の画面が表示されます。

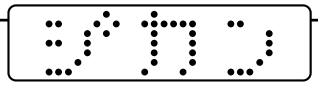
**※ ″カスタム″が表示されない場合は、
最初からやり直してください。**





◆運動時間のカスタマイズ

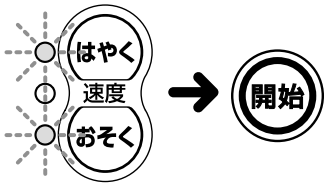
準備ができると、レベル表示部に“ジカン”が表示されます。



1 はやく・おそくボタンを押してトレーニング時間(0分30秒～99分00秒)　を入力する。

＊はやくボタンを1回押すと10秒増加し、おそくボタンを1回押すと10秒減少します。各ボタンを押し続けると10秒ずつ連続して増減します。

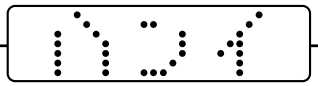
2 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。



[初期値：３分００秒]

◆運動範囲のカスタマイズ

1. “ひろく”の運動範囲を設定する　[初期値：３０]



レベル表示部に“ハンイ”が表示され、ひろくランプ(上)が点滅します。

1 ひろく・せまくボタンを押して「ひろく」の運動範囲(1～３０)を入力する。

＊ひろくボタンを1回押すと1増加し、せまくボタンを1回押すと1減少します。各ボタンを押し続けると1ずつ連続して増減します。

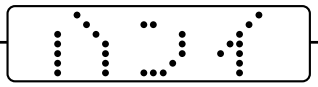
※開始ボタンを押すと、次の設定に進みます。

2 2秒間開始ボタンを押し続ける。
設定値が確定され、運動を開始しますので運動範囲を確認します。

3 停止ボタンを押して停止させる。
※設定を変更したい場合、再度1 の操作を行ってください。

4 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。

2. “ふつう”の運動範囲を設定する　[初期値：１５]



レベル表示部に“ハンイ”が表示され、ふつうランプ(中)が点滅します。

1 ひろく・せまくボタンを押して「ふつう」の運動範囲(1～３０)を入力する。

＊ひろくボタンを1回押すと1増加し、せまくボタンを1回押すと1減少します。各ボタンを押し続けると1ずつ連続して増減します。

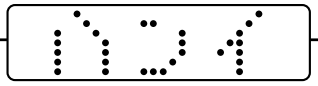
※開始ボタンを押すと、次の設定に進みます。

2 2秒間開始ボタンを押し続ける。
設定値が確定され、運動を開始しますので運動範囲を確認します。

3 停止ボタンを押して停止させる。
※設定を変更したい場合、再度1 の操作を行ってください。

4 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。

3. “せまく”の運動範囲を設定する　[初期値：１]



レベル表示部に“ハンイ”が表示され、せまくランプ(下)が点滅します。

1 ひろく・せまくボタンを押して「せまく」の運動範囲(1～３０)を入力する。

＊ひろくボタンを1回押すと1増加し、せまくボタンを1回押すと1減少します。各ボタンを押し続けると1ずつ連続して増減します。

※開始ボタンを押すと、次の設定に進みます。

2 2秒間開始ボタンを押し続ける。
設定値が確定され、運動を開始しますので運動範囲を確認します。

3 停止ボタンを押して停止させる。
※設定を変更したい場合、再度1 の操作を行ってください。

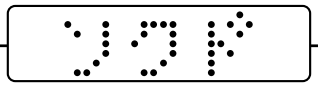
4 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。

つづく

カスタマイズ機能の操作

◆運動速度のカスタマイズ

1. “はやく”の運動速度を設定する　［初期値：１８］



レベル表示部に“ソクド”が表示され、はやくランプ(上)が点滅します。

1 はやく・おそくボタンを押して「はやく」の運動速度(1 ～３０)を入力する。

＊はやくボタンを1回押すと1増加し、おそくボタンを1回押すと1減少します。各ボタンを押し続けると1ずつ連続して増減します。

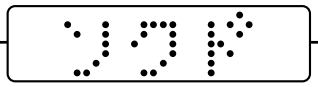
※開始ボタンを押すと、次の設定に進みます。

2 2秒間開始ボタンを押し続ける。
設定値が確定され、運動を開始しますので運動速度を確認します。

3 停止ボタンを押して停止させる。
※設定を変更したい場合、再度1 の操作を行ってください。

4 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。

2. “ふつう”の運動速度を設定する　［初期値：１２］



レベル表示部に“ソクド”が表示され、ふつうランプ(中)が点滅します。

1 はやく・おそくボタンを押して「ふつう」の運動速度(1 ～３０)を入力する。

＊はやくボタンを1回押すと1増加し、おそくボタンを1回押すと1減少します。各ボタンを押し続けると1ずつ連続して増減します。

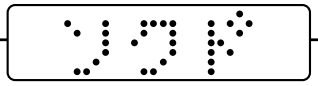
※開始ボタンを押すと、次の設定に進みます。

2 2秒間開始ボタンを押し続ける。
設定値が確定され、運動を開始しますので運動速度を確認します。

3 停止ボタンを押して停止させる。
※設定を変更したい場合、再度1 の操作を行ってください。

4 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。

3. “おそく”の運動速度を設定する　［初期値：６］



レベル表示部に“ソクド”が表示され、おそくランプ(下)が点滅します。

1 はやく・おそくボタンを押して「おそく」の運動速度(1 ～３０)を入力する。

＊はやくボタンを1回押すと1増加し、おそくボタンを1回押すと1減少します。各ボタンを押し続けると1ずつ連続して増減します。

※開始ボタンを押すと、次の設定に進みます。

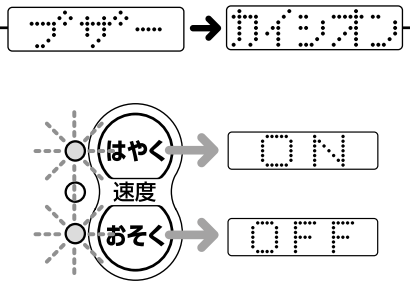
2 2秒間開始ボタンを押し続ける。
設定値が確定され、運動を開始しますので運動速度を確認します。

3 停止ボタンを押して停止させる。
※設定を変更したい場合、再度1 の操作を行ってください。

4 開始ボタンを押す。
次の設定に進みます。

◆ブザー音のカスタマイズ

1. 開始音のON/OFFを設定する　［初期値：ＯＮ］

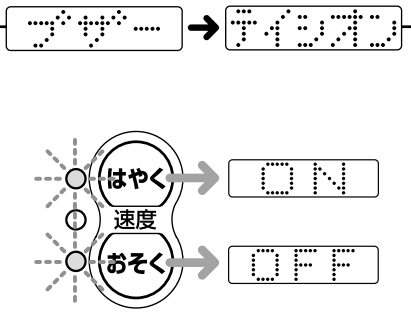


レベル表示部に“ブザー”が2秒間表示され、“カイシオン”が表示されます。

1 はやく・おそくボタンを押してON/OFFを選択する。
　はやくボタンを押すと“ON”、おそくボタンを押すと“OFF”がレベル表示部に表示されます。

2 開始ボタンを押す。
　次の設定に進みます。

2. 停止音のON/OFFを設定する　［初期値：ＯＮ］

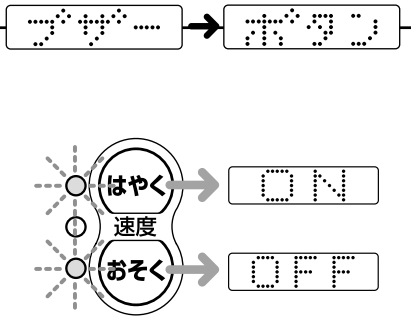


レベル表示部に“ブザー”が2秒間表示され、“テイシオン”が表示されます。

1 はやく・おそくボタンを押してON/OFFを選択する。
　はやくボタンを押すと“ON”、おそくボタンを押すと“OFF”がレベル表示部に表示されます。

2 開始ボタンを押す。
　次の設定に進みます。

3. ボタン入力音のON/OFFを設定する　［初期値：ＯＮ］



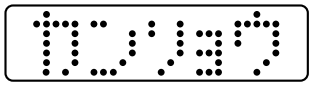
レベル表示部に“ブザー”が2秒間表示され、“ボタン”が表示されます。

1 はやくボタン・おそくボタンを押してON/OFFを選択する。
　はやくボタンを押すと“ON”、おそくボタンを押すと“OFF”がレベル表示部に表示されます。

2 開始ボタンを押す。
　次の設定に進みます。

◆カスタマイズの終了

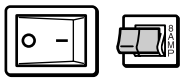
ブザー音のカスタマイズが終了すると、ブザー音とともにレベル表示部に“カンリョウ”が表示され、3秒後にリセットしカスタマイズ設定が終了します。



●カスタマイズ操作の途中で停止(リセット)ボタンを押した場合は、登録されません。

修理サービス！でもその前に

本機にご不審な点や、ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	ここを点検してください	直しかた
電源スイッチを入れても、操作パネルの表示部が消えたままになっている。	●電源プラグが正しく本体と電源コンセントに差し込まれていますか。 ●ブレーカーが切れていませんか。	●電源プラグを電源コンセントに差し込み、電源スイッチを入れてください。 ●ブレーカーがOFF（ボタンが飛び出している)になっている場合は、ボタンを押してONにしてください。短い期間のうちに再び切れるときには「ご相談窓口」まで連絡してください。  電源スイッチ　ブレーカー
電源スイッチを入れた後、操作パネルの表示部に正常な表示が出ない。	●電源スイッチをいったん切った後、間をおかず、すぐにまたスイッチを入れませんでしたか。 ●本体の電源スイッチを切らずに、差し込みプラグをコンセントに抜き差ししませんでしたか。	●いったん電源スイッチを切り、しばらく間をおいてから(20秒以上)、再び電源スイッチを入れてください。
ボタンを押しても、コンピューターが受け付けない。	●ボタンは、“ピッ”音がするまでボタンの中央部を確実に押しましたか。	●ボタンの中央部を確実に押してください。 ●上記以外の場合はいったん電源スイッチを切り、しばらく間をおいてから(20秒以上）、電源スイッチを入れてください。

修理サービスと保証(保証書)について

■修理サービス

ご使用になって、ご不審な点や、万一、製品に故障や異常を感じたときは、まず「修理サービス！でもその前に」の項や取扱説明書の記載内容をよくお読みのうえ、再度確認をお願いします。それでも異常があるときは、お買い上げ販売店、販売代理店、または当社ご相談窓口にお知らせください。

ご相談窓口
株式会社 コナミスポーツ&ライフ 製品に関するお問い合わせは TEL. 0120-026-573

◆保証(保証書)について

○保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
○保証内容の詳細については保証書をご覧ください。

◆保証期間経過後、修理を依頼されるとき

○お買い上げ販売店、販売代理店または当社ご相談窓口にご相談ください。
○修理により、製品機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。
(シート、背もたれ など)

モタサイズ®
ショルダー&レッグプレス **CMC2**

保証書

Motorcise(モタサイズ)

	対象部品	期間(お買い上げ日より)
保証期間	●本体	1年間
お買い上げ日	年　月　日	
お客様	ご芳名　様	
	ご住所〒 電話　(　)	

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店、販売代理店または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

販売店	住所・店名 電話　(　)

※お買い上げ日・お客様名は、後々のためにお買い上げと同時にご本人がご記入ください。

保　証　規　定

1　保証期間内(お買い上げより1年間)に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2　保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
(ニ)上に記載の対象部品以外の付属品は保証対象外です。
(ホ)本書のご提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合。
3　離島及び離島に準ずる遠隔地への出張を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
4　本書は日本国内においてのみ有効です。
5　本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。

○この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、販売代理店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。
○保証期間経過後の修理について詳しくは上記「修理サービスと保証(保証書)について」をご覧ください。

※足固定ベルト、背もたれカバーは消耗品です。

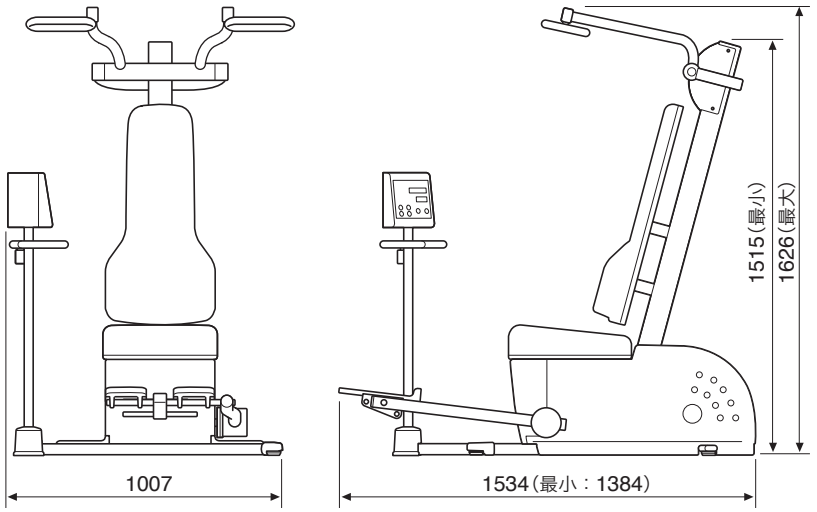
株式会社 コナミスポーツ&ライフ　〒140-0002　東京都品川区東品川4-10-1

製品仕様

●プログラム	：トレーニング（速度設定3段階、範囲設定3段階）	●寸法	：長さ 1534mm 幅　1007mm 高さ 1626mm
●定格電圧	：AC100V（50/60Hz）	●本体質量	：約102kg
●定格消費電力	：65W	●適応身長	：140cm以上
●駆動装置	：ACギヤードモーター（インバーター制御）	●最大使用者体重	：100kg
●中央処理装置	：16ビットCPU	●使用温度	：15℃～35℃
●表示器	：固定表示LED・ドットマトリックスLED		
●荷重センサー	：ひずみゲージ方式		
●カラー	：アイボリー		
●材質	：・本体カバー/ABS樹脂 ・フレーム/鋼管（焼付塗装） ・ポスト/鋼管（焼付塗装） ・手すり/鋼管＋PVCコーティング ・ハンドルバー/鋼管（焼付塗装） ・ハンドル/鋼管＋PVCコーティング ・コントロールボックス/鋼板（焼付塗装）		

※製品仕様、外観などは、改良のため予告なしに変更することがあります。

寸法図



株式会社 コナミスポーツ&ライフ
〒140-0002　東京都品川区東品川4-10-1

ご相談窓口
製品に関するお問い合わせは
TEL. 0120-026-573

09.12